



河東 ふれあい



笑い声いっぱい シニアオリンピック

10月9日(月)、勤労者体育センターで、河東地区のシニアを対象にした「シニアオリンピック」を開催した。(参加者36人)

種目は、①バグゴ ②スカットボール ③ターゲットゲーム ④わなげ ⑤RDチャレンジ ⑥ぞうり飛ばしの6種で、シニアの運動機能でも十分に楽しめた。

試技の後、本番の1投目は的を外れ、こんなはずではなかったと悔しさの一声が応援者から大きな笑い声を誘った。高齢になると、人との交わりも自然と少なくなる。話し声もなくなる。笑うこともまれとなる。介護を遅くし健康長寿で暮らすためにも、こんなイベントに積極的に参加することが大事だと思った。賞品をいただく仲間を見て、来年は私の番だと心に誓った人も多くあったのではないかな。楽しい半日となった。

競技をサポートしていただいたスポーツ推進委員の方々にお礼を申し上げます。(健康福祉部会 石井喬志)



さつまいも 収穫体験に大歓声!! コミュニティスクール協働活動の場「かとコミ農園」

10月12日(木)晴天の下、午前は河東小学校(140人)、午後は河東西小学校(100人)の5年生が5月に植えたサツマイモ「紅あずま・紅はるか」を収穫しました。(収穫量400kg)

農園実行委員やボランティアが指導する中、イモづる切りやマルチはがし。イモの掘り起こしにはスコップを手にイモを傷つけないよう慎重に掘り、出てきた大きなイモに子ども達は歓声を上げていました。

なお、収穫に先立ち10月4日(水)、5日(木)には役員がゲストティーチャーとして両校に出向き「かとコミ農園」の成り立ち等々多くの質問に答えながら、子ども達と共にかとコミ農園について考えることができました。

今後、収穫体験を行った子ども達には、収穫したサツマイモの有効な利用・活用方法等、子ども達に出来る実践、素朴なアイデアを期待したいです。

(かとコミ農園実行委員会 大江正徳)



秋季ふれあい歩こう会 ～アサギマダラを観に行こう～



10月14日(土)、秋の風を感じながら25人(ヘルス推進員を含む)は、アサギマダラに会えることを願いつつ、ゴールの山田ホテルの里公園を目指して歩きました。

今回は、フジバカマが咲いている花田博幸さん宅の庭で何とアサギマダラに会えました!貴重な瞬間を、みなさんしっかりカメラに収めました。「今日一日、幸せな気持ちになりました」の声。アサギマダラは

人の心を癒す力を持っていますね。

山田ホテルの里公園では、宗像アサギマダラの会の方からアサギマダラについて色々教えていただきました。

参加して下さった皆様、宗像アサギマダラの会の皆様、花田さんありがとうございました。

(ヘルス推進員 飯尾恵子)



釣川クリーン作戦 10月15日(日)



秋晴れの中、釣川クリーン作戦が午前9時にスタートしました。各自治会ごとに、山田川、横山川、平等寺川の河川や土手の清掃作業を行いました。1991年に始まった釣川クリーン作戦も今年で32回目。河東地区コミュニティでは、昨年の参加者206人より増え225人がクリーン作戦に取り組みました。年々ゴミの量は減っていますが、中には捨てられた大きなタイヤを転がしながら、集積所に持ってくる人もいました。

特に今回、小学生12人の参加がありました。総合的学習で事前に「釣川の大切さ」について学んだ河東小、河東西小の子ども達でしょう。明日の未来を築く子ども達に感謝です。(環境整備部会長 清水比呂之)

新しい民生・児童委員を紹介します

稲元地域担当の大坪桂子さんが都合で退任され、新しく瀧口美佐子さんが10月1日付で民生・児童委員に委嘱されました。

交代に伴い、担当地域が少し変わります。瀧口美佐子さんは、稲元1～3丁目と4丁目のプリモヒルズ。瀧口義人さんは、プリモヒルズ以外の4丁目と5～7丁目を担当します。皆様よろしくお祈りします。



瀧口美佐子さん